

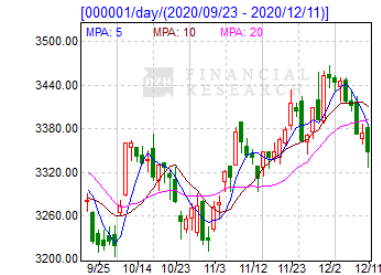


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

| | 週末終値 | 前日比 | 変化率 (%) | 週間騰落率 (%) | 年初来騰落率 (%) | 19年末株価 |
|----------------|-----------|---------|---------|-----------|------------|-----------|
| NYダウ | 30,046.37 | 47.11 | 0.16 | -0.57 | 5.28 | 28,538.44 |
| NASDAQ | 12,377.87 | -27.94 | -0.23 | -0.69 | 37.95 | 8,972.60 |
| 日経225 | 26,652.52 | -103.72 | -0.39 | -0.37 | 12.66 | 23,656.62 |
| 上海総合 | 3,347.19 | -26.09 | -0.77 | -2.83 | 9.74 | 3,050.12 |
| 滬深300 (CSI300) | 4,889.63 | -50.90 | -1.03 | -3.48 | 19.36 | 4,096.58 |
| ハンセン | 26,505.87 | 95.28 | 0.36 | -1.23 | -5.97 | 28,189.75 |
| 中国企業 | 10,452.50 | 36.78 | 0.35 | -1.62 | -6.41 | 11,168.06 |

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.2%安と続落、上海総合指数は2.8%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.2%安と続落した。世界各地で新型コロナウイルスの感染拡大が続いていることや米中関係の悪化が嫌気された。米政府が中国政府高官を制裁対象に加えたことで米中関係が再び悪化。加えて海外のグローバル指数運営会社の間で、米政府による制裁対象に指定された中国企業を指数構成銘柄から外す動きが出てきていることも嫌気された。本土市場では上海総合指数が週間で2.8%安と4週ぶりに反落。米国による中国高官への制裁で米中関係が悪化。総じて売り優勢の展開が続いた。

今週の展望:香港市場はもみ合いか、新型コロナ巡り好悪材料入り交じる

香港市場はもみ合いか。新型コロナを巡って世界で感染拡大が続く一方、主要国でワクチン接種が始まるなど好悪材料が入り交じる状況。香港でも感染者数が高止まりする一方、製薬会社とのワクチン供給の契約締結が発表されるなど明るい材料も出ている。米中関係を巡ってはトランプ政権が駆け込みで制裁を打ち出している点が懸念材料。中国企業を指数から排除する動きが広がっていることも相場の重しとなる公算が大きい。本土市場も今週はもみ合いか。米中関係の動向や15日発表の主要経済指標に注目が集まる。

先週のハンセン騰落ランキング

| ▼騰落率上位 | 週末終値 (HK\$) | 騰落率 (%) |
|-------------------|-------------|---------|
| 1 小米集団 (01810) | 27.55 | 8.68 |
| 2 創科実業 (00669) | 103.50 | 7.20 |
| 3 九龍倉置業地産 (01997) | 40.20 | 4.69 |
| 4 吉利汽車 (00175) | 22.00 | 4.51 |
| 5 恒隆地産 (00101) | 19.66 | 4.02 |
| 6 申洲国際集団 (02313) | 138.80 | 3.81 |
| 7 葉明生物技術 (02269) | 81.50 | 3.10 |
| 8 新鴻基地産 (00016) | 105.30 | 2.03 |
| 9 新世界発展 (00017) | 37.70 | 1.89 |
| 10 美团 (03690) | 293.80 | 1.80 |

| ▼騰落率下位 | 週末終値 (HK\$) | 騰落率 (%) |
|--------------------|-------------|---------|
| 1 石業集団 (01093) | 7.16 | -8.21 |
| 2 瑞声科技 (02018) | 41.20 | -6.15 |
| 3 CNOOC (00883) | 6.95 | -6.08 |
| 4 中国海外発展 (00688) | 17.56 | -5.59 |
| 5 中国平安保険 (02318) | 92.70 | -5.26 |
| 6 ファイ・コム (00762) | 4.33 | -5.25 |
| 7 ファイ・モバイル (00941) | 44.30 | -5.24 |
| 8 HSBC (00005) | 41.65 | -4.80 |
| 9 恒安国際集団 (01044) | 53.00 | -4.68 |
| 10 中国建設銀行 (00939) | 5.81 | -4.60 |

▼今週の主なイベント

- 12月15日(火)
- 【中国】小売売上高、鉱工業生産(11月)、固定資産投資(1-11月)
- 【米国】FOMC(~16日)

▼今週の期待材料

- ◆米食品医薬品局がファイザー社の新型コロナワクチンに緊急使用許可、早ければ14日にも接種開始
- ◆11日の中国共産党中央政治局会議で内需拡大戦略を堅持する方針を確認、消費関連銘柄に期待集まる公算
- ◆香港政府がファイザー、ピオンテック開発のコロナワクチン調達へ、中国の科興控股生物技術とも供給契約

▼今週の懸念材料

- ◆中国企業排除の動き加速、ナスダックもSMICなど4社を21日付で指数から除外すると発表
- ◆中国政府が中央政治局会議で市場の独占と無秩序な資本拡張を禁止する方針打ち出す、IT大手に逆風
- ◆15日に中国で11月の主要経済指標発表、市場予想下回る弱い内容なら失望売りが出る可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005) : 株式に転換可能な永久劣後債を17日に発行、15億米ドルを調達
- ☆ 東風汽車集団 (00489) : 深セン「創業板」へのA株上場、深セン証取の審査を通過
- ☆ 新天綠色能源 (00956) : 11月の発電量が17%増加、ガス販売量は3%増
- ☆ 中国生物製薬 (01177) : 謝炳副会長が連日で株式を追加取得、持ち株比率8.4%に上昇
- ☆ 京東健康 (06618) : 22日付で中国企業指数やハンセンテック指数などに採用
- ☆ JDドット・コム (09618) : 共同購入プラットフォーム「興盛」に7億米ドル出資
- ★ SMIC (00981) : ナスダックが株価指数から除外すると発表、21日付で発効
- ★ 新華人寿保険 (01336) : 11月の保険料収入が37%減少、1-11月は17%増
- ★ 中国人寿保険 (02628) : 11月の保険料収入が3%減少、1-11月は8%増
- ★ アリババ集団 (09988) : 中国政府がIT大手への規制を強化、独禁法の運用厳格化へ

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。